

試験結果報告書

ダイセルミライズ株式会社 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 佃 洋
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3



依頼No. 25W00527

報告日: 2025年 7 月 30日

支部長 担当者



品 名	CRパウダーGセット		試料受付日	2025年 5 月 23日
			試料採取日	— 年 — 月 — 日
			試 料 採 取 場 所	提 出
製 造 者	ダイセルミライズ株式会社		試料数量	1
試 験 項 目		結 果		規 格
				JIS A 6916 : 2021 建築用下地調整塗材 セメント系下地調整塗材 2 種 下地調整塗材 C-2
軟度変化 %		-2		-20～20
耐ひび割れ性		ひび割れがない。		ひび割れがない。
耐衝撃性		ひび割れ及び剥がれがない。		ひび割れ及び剥がれがない。
付着強さ N/mm ²	標準養生	No. 1	2.7	1.0以上
		No. 2	2.8	
		No. 3	2.4	
	低温養生	No. 1	1.5	0.7以上
		No. 2	1.4	
		No. 3	1.5	
吸水量 g		0.3		1.0以下
仕上材が複層仕上塗材 の場合の耐久性 N/mm ²		割れ、膨れ及び剥がれがない。 1.8		割れ、膨れ及び剥がれがなく、付着強 さは1.0以上とする。ただし、仕上塗材 だけで破断した場合は0.7以上とする。
		割れ、膨れ及び剥がれがない。 1.9		
		割れ、膨れ及び剥がれがない。 1.8		
試験体の作製方法を表1、表2に示し、提出された試料を表3に示す。				
余 白				



試験結果報告書

ダイセルミライズ株式会社 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
 支部長 佃 洋一
 〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 25W00527

表1 耐ひび割れ性、耐衝撃性、付着強さ(標準養生、低温養生)、吸水量 試験体の作製方法

工 程	品 名	混合割合 (質量比)	塗付け量 (kg/m ²)	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
下地調整塗材	CRパウダーGセット	粉体/混和液 =15.5/4.5	1mm	コテ 塗り	—

表2 仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性 試験体の作製方法

工 程	品 名	混合割合 (質量比)	希釈液の 種類及び 希釈割合 (%)	塗付け量 (kg/m ²)	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
下地調整塗材	CRパウダーGセット	粉体/混和液 =15.5/4.5	—	1mm	コテ 塗り	168
下塗材	NSK複層塗材RE 下塗材	主剤/硬化剤 =100/50	—	0.175	刷毛 塗り	24
主 材	NSK複層塗材RE 主 材	主剤/硬化剤 =100/3	—	1mm	コテ 塗り	24
上塗材①	NSK複層塗材RE 上塗材	—	水 10	0.125	刷毛 塗り	2
上塗材②	NSK複層塗材RE 上塗材	—	水 10	0.125	刷毛 塗り	—

表3 提出試料

工 程	品 名	Lot No.	数 量
下地調整塗材	CRパウダーG粉体	2603252	15.5kg
	カチオン専用混和液	2603252	4.5kg
下塗材	NSK複層塗材RE 下塗材 主 剤	—	0.5kg
	NSK複層塗材RE 下塗材 硬化剤	—	0.25kg
主 材	NSK複層塗材RE 主 材 主 剤	—	1.0kg
	NSK複層塗材RE 主 材 硬化剤	—	0.03kg
上塗材①②	NSK複層塗材RE 上塗材	—	0.5kg

以 上